

平成 27 年度 一般社団法人山梨県作業療法士会定期総会議事録

1. 総会の種類 平成 27 年度 一般社団法人山梨県作業療法士会定期総会

2. 召集年月日 平成 27 年 5 月 21 日（木）

3. 開催日時及び場所

1) 開催日時 平成 27 年 5 月 21 日（木） 午後 7 時 30 分

2) 開催場所 大木記念ホール
笛吹市石和町四日市場 2031

4. 会員数及びその出席会員数

1) 会 員 数 490 名

2) 出席会員数 357 名（本人出席 150 名、委任状出席 207 名）

5. 出席理事の氏名

山本伸一、広田真由美、古屋豊美、三瀬和彦、佐尾健太郎、長坂真由美、有泉宏紀、
関谷宏美、磯野弘司、濱田一登志、宮尾亮、米山敦

6. 出席監事の氏名

川崎加代、佐藤真一

7. 議長及び副議長の氏名

議長：桑原宏和、副議長：内藤和也

8. 議事録の作成に係る職務を行った書記の氏名

望月瑞穂、松岡美咲

9. 議長選任の経過

定刻に至り司会者三瀬和彦事務局長が開会を宣し、続いて山本伸一会長が挨拶をした。議長団の選出について諮ったところ、立候補及び推薦がなかったため、執行部一任にて議長団の選出を行い、満場一致をもって桑原宏和が議長に選任された。続いて、議長から挨拶ののち、本日の一般社団法人山梨県作業療法士会定期総会は定足数を満たしたので有効に成立する旨を伝え、議案の審議に入った。

10. 議事経過の要領及びその結果（議案別の決議の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権数）

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告の件

議長は三瀬和彦事務局長に平成 26 年度事業報告の内容を説明させた。議長はこれを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 26 年度決算報告・監事意見書の件

議長は三瀬和彦事務局長に平成 26 年度決算報告の内容を説明させた。続いて川崎加代監事から、決算に関する書類は、綿密に調査したところ、いずれも妥当であることを認めた旨の報告がされた。議長はこれを議場に諮ったところ、議場の会員より、活動予算の厳しさについて話があがることがあるが、予算内容の見直しや適正化について質問がなされた。これに対し、三瀬和彦事務局長より活動の幅が広がっているが、会員数はここ数年 500 名程で収入は大きく変わらない。しかし、県士会で活動していく内容が増えている状況である為、効率

的な予算等の見直しを行っているとの説明がなされた。また議場の会員より、各部委員会での会議費や交通費のばらつきについて質問がなされた。これに対し川崎加代監事より遠方からの部委員が多いところは会議費が多くかかる等で差が生じているとの説明がなされた。さらに、山本伸一会長より、それぞれの部委員会が OT の団体として資質向上を見据えた事業展開をしていくとの説明がなされた。議長はこれらを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

第 3 号議案 山梨県リハビリテーション専門職団体協議会設立についての件

議長は山本伸一会長に、山梨県リハビリテーション専門職団体協議会設立についての内容を説明させた。議長はこれを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

第 4 号議案 その他

議長は、理事に対しその他審議事項があるか諮ったところ、審議事項は挙がらなかった。また、議長はこれを議場にも諮ったところ、満場異議なく原案通り承認された。

その他

すべての議案の審議を終了後、三瀬和彦事務局長より、平成 27 年度事業計画及び予算について説明がなされた。議長はこれを議場に諮ったところ、議場の会員より、会員管理に関して研修会へ参加の際に会員証の提示がない場合の参加費徴収は罰則のイメージがある。会員管理側の問題も考えられるがモラルの問題でもある為、検討してほしいとの要望がなされた。これに対し、三瀬和彦事務局長より会費の振り込みから事務局で確認ができるまでにタイムラグがあること、その際には振込用紙で確認をしているが、会員確認を確実に円滑に行う為には必要との説明がなされた。さらに、広田真由美副会長より日本作業療法士協会の会員資格の確認をカードの提示にて行う必要があるとともに、県士会の会員資格と合わせて確認していく必要があるが、参加費徴収については今後理事会で検討していくとの説明がなされた。続いて三瀬和彦事務局長より、研修会受講費規程について説明がなされた。議長はこれを議場に諮ったところ、議場の会員より、受講費 500 円をどのようにして決めたのかとの質問がなされた。これに対し、三瀬和彦事務局長より資料代や講師の費用、研修会数の増加により充実した研修会運営の為に 500 円としたとの説明がなされた。さらに、広田真由美副会長より予算的にも厳しくなってきたこともあり参加費による運営を行いたい。また、近隣の士会を参考にしたことや支出の不足分の計算により参加費を算出したとの説明がなされた。これに対し、議場の会員より、よりよい研修が開けるのであればよいのではないかと会員より同意を得られた。続いて三瀬和彦事務局長より、第 1 回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会事業、決算、監査報告について説明がなされた。

以上ですべての議案の審議等を終了した為、議長は退任の挨拶を行い午後 8 時 30 分に閉会した。

平成 27 年 5 月 23 日

議 長	桑原 宏和
議事録署名人	駒谷 幸浩
議事録署名人	森田 拓弥

